

1. 講義内容

(目的)

①「働くこと」の意味について主体的に考える。②「職業」のもつ社会的意味について多面的に考える、③これからの「働き方」について自分なりの考えを持ち、表現できる力をつける。

2. プログラムの進め方

ポイント (想定される効果)

- ・学生自らが考え意見交換するアクティビティを中心にプログラムを開発する
- ・初回授業で「事前アンケート」を実施し、学生の学習ニーズや課題、学習経験やレベルを把握する。
- ・先行研究の学習を通じて、社会の変化を踏まえながら、親世代とは異なる社会情勢を生きていくことを認識する。その上で、自らのキャリアを考える
- ・小グループによる対話を通じて、自身の考えや発見、不安や疑問を言語化し、他者に共有する機会を設ける。
- ・働き方改革の現場で取り入れられているワールドカフェ形式の対話を取り入れることによって、実際に、働くことの一部を疑似体験する

構成

回数、テーマ	内容	担当
(1) オリエンテーション	授業の目的・構成説明。LTD 学習法を用いて、先行研究(『まんがでわかる LIFE SHIFT』)を小グループで学ぶ。事前アンケートを実施する。 ※事前学習:『まんがでわかる LIFE SHIFT』を読んでくる	授業担当 教員
(2) 未来の職業を考える	授業のテキストだけでなく、事前にインターネット調べてきた内容をもとに、未来の職業について、ワールドカフェ形式の対話を通じて考える。話し合った結果を授業の最後に発表する。 ※事前学習:「10年以内になくなる職業」についてインターネットで調べてくる	授業担当 教員
(3) 未来の働き方を考える	授業のテキストだけでなく、事前にインターネット調べてきた内容をもとに、未来の働き方について、ワールドカフェ形式の対話を通じて考える。話し合った結果を授業の最後に発表する。 ※事前学習:「人生100年時代」についてインターネットで調べてくる	授業担当 教員
(4) 自身の学習成果を振り返り発表する	授業を通して自身が学んだこと、将来に対する希望や目標、これからの大学生活で大事にしたい・挑戦したいこと等について一人一人発表する。事後アンケートを実施する。	授業担当 教員

3. 対象別の展開例

4回講座を実施する予定であるが、下記のように45分×2回の講座として実施することも可能である。

「人生100年時代の職業を考える」(各回45分×2回) 対象 高校生

回数、テーマ	内容
(1)「人生100年時代」について学ぶ	LTD学習法を用いて、先行研究(『まんがでわかるLIFE SHIFT』)を小グループで学ぶ。
(2) 未来の職業を考える	授業のテキストだけでなく、事前にインターネット調べてきた内容をもとに、未来の職業について、ワールドカフェ形式の対話を通じて考える。話し合った結果を授業の最後に発表する。 ※事後学習…授業を通して自身が学んだこと、将来に対する希望や目標、これからの大学生活で大事にしたい・挑戦したいこと等についてレポートにまとめる。

「人生100年時代の働き方を考える」(各回45分×2回) 対象 共学の大学生

回数、テーマ	内容
(1)「人生100年時代」について学ぶ	LTD学習法を用いて、先行研究(『まんがでわかるLIFE SHIFT』)を小グループで学ぶ。
(2) 未来の働き方を考える	授業のテキストだけでなく、事前にインターネット調べてきた内容をもとに、未来の働き方について、ワールドカフェ形式の対話を通じて考える。話し合った結果を授業の最後に発表する。 ※事後学習…授業を通して自身が学んだこと、将来に対する希望や目標、これからの大学生活で大事にしたい・挑戦したいこと等についてレポートにまとめる。

4. LTD学習法

事前準備 シートをもとに先行研究の内容をまとめる

(シートは安永悟・須藤文, 2014, 『LTD話し合い学習法』ナカニシヤ出版を活用する)

グループ討議 下記のガイド(安永・須藤 2014)をもとに、グループで話し合う

- 導入 Step1 雰囲気づくり(3分):
- 理解 Step2 言葉の理解(3分): 意味のわからない単語を確認し合う
Step3 著者の主張の理解(6分): 著者の主張を確認し合う
Step4 話題の理解(10分): 著者の主張の根拠となる話題(事例・データ)を確認し合う
- 関連づけ Step5 知識との関連づけ(10分): 著者の主張と関連する以前に呼んだ文献や講義からの知識を各自が紹介する
Step6 自己との関連づけ(10分): 著者の主張と関連する自身の体験を各自が紹介する
- 評価 Step7 課題文献の評価(3分): Step5・6を踏まえ、著者の主張を、各自の問題関心に引きつけて、どのように思うか、各自が簡潔に意見を述べる
Step8 ふり返り(6分): ふり返りシートに基づいて、班ごとにチェック